



# 令和6年度 森町こどもの定期予防接種のご案内

★個別接種協力医療機関にて、予約のうえ接種してください。

予防接種名	公費対象年齢	回数	標準的な接種期間	間隔	注意事項
B型肝炎	1歳の誕生日の前日まで	1回目	生後2か月から生後9か月まで	27日以上あける	赤ちゃんが感染するとキャリア化(体内にウイルスを持つ状態)しやすく、将来、慢性肝炎・肝硬変になることもあるため、ワクチンで予防します。
		2回目			
		3回目		1回目の接種から139日(20週)以上あける	
ヒブ Hib	生後2か月～5歳の誕生日の前日まで	初回	生後2か月から生後6か月まで※	27日以上、標準的には27日～56日あける	2つのワクチンで細菌性髄膜炎等の感染症を予防します。
		2回目	1歳までに※		
		3回目			
		追加	初回接種(3回)終了から7か月～13か月後	初回接種(3回)終了後7か月以上あける	
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳の誕生日の前日まで	初回	生後2か月から生後6か月まで※	27日以上あける	※ヒブと肺炎球菌は、標準の時期に接種できなかった場合、回数・間隔が変わります。1歳未満で重症化するリスクが高いので早めに接種しましょう。
		2回目	1歳までに※		
		3回目			
		追加	1歳から1歳3か月まで	初回接種(3回)終了後、60日以上あけて1歳以降に	
4種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ	生後2か月～7歳6か月になる前日まで	1期初回	生後2か月から1歳まで	20日以上、標準的には20日～56日あける	接種回数が多いので接種し忘れに注意しましょう。
		2回目			
		3回目			
		1期追加	1期初回接種終了から1年～1年半後		
5種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ ヒブ	生後2か月～7歳6か月になる前日まで	1期初回	生後2か月から1歳まで	20日以上、標準的には20日～56日あける	R6.4.1から実施しています。接種回数が多いので接種し忘れに注意しましょう。従来の4種混合、ヒブワクチンの接種を開始している場合は、4種混合・ヒブワクチンを接種しましょう。
		2回目			
		3回目			
		1期追加	1期初回接種終了後6か月から1年半後まで		
BCG (結核) <small>注射生ワクチン</small>	1歳の誕生日の前日まで	1回	生後5か月から生後8か月まで		結核に対する免疫はお母さんからもらうことができないので、生まれたばかりの赤ちゃんもかかる心配があります。
麻しん 風しん 混合 <small>注射生ワクチン</small>	1歳～2歳の誕生日の前日まで	1期	1歳になったらできるだけ早く		1歳になったらできるだけ早く接種しましょう。
	小学校就学前の年度	2期	幼稚園・保育園等の年長児(4月1日～翌年3月31日)		麻しんは初夏に流行します。4～6月頃までに受けましょう。
水痘 (みずぼうそう) <small>注射生ワクチン</small>	1歳～3歳の誕生日の前日まで	1回目	1歳から1歳3か月まで		1歳になったらできるだけ早く接種しましょう。
		2回目	1回目接種から6～12か月後		
日本脳炎	生後6か月～7歳6か月になる前日まで	1期初回	3歳	6日以上、標準的には6日～28日あける	ブタなどの体内で増えたウイルスが蚊によって運ばれ感染します。蚊が多くなる時期前に接種しましょう。
		2回目			
	1期追加	4歳	1期初回接種終了からおおむね1年後		
2種混合 ジフテリア破傷風 (2期)	11歳～13歳の誕生日の前日まで	1回	11歳		※2種混合予防票は、H28.10月以前に生まれた方に接種時期に配布します。
		1回目	生後2か月から出生14週6日まで	27日以上あける	R2.10から、R2.8.1以降に生まれたお子さんに対する定期接種が実施されています。
ロタウイルス	生後6週から24週になる前日まで	2回目			
		1回目	生後2か月から出生14週6日まで	27日以上あける	どちらのワクチンも1回目の接種を、出生14週6日までに受けてください。  初回に受けたワクチンで、定められた回数を接種してください。
	2回目				
3回目					
子宮頸がん (女子)	小学6年～高校1年生の女子	3回	13歳になる年度(中学1年) H25年度より積極的な接種勧奨を中止していましたが、接種による有効性が副反応のリスクを上回ると認められたため、接種勧奨を再開しています。定期接種対象者には、個別に予防票を送付します。		

注射生ワクチン …注射生ワクチン接種後は、別の種類の注射生ワクチン接種を行うまで、27日以上の間隔をおく必要があります。

(持ち物) 予防票  
母子健康手帳  
健康保険証等  
(住所が確認できるもの)



○同一種類のワクチンを接種する場合には、接種間隔にご注意ください。

○上記の公費対象年齢、間隔以外で接種した場合、定期外(全額自己負担)の予防接種となり、健康被害救済制度の対象となりませんのでご注意ください。

○予防接種についての個人通知はしておりませんので、計画的に接種しましょう。

○「子育て応援 予防接種ナビ」に生年月日を入力すると今後の予防接種スケジュールを作成してくれます。ぜひ、ご活用ください。

問合せ先 健康子ども課健康づくり係 ☎ 85-6330

子ども家庭係 ☎ 86-6330 まで